

# ＜“ユネスコ無形文化遺産”登録後初＞ “日本一のロングラン”の盆おどり 「郡上おどり」が4年ぶりに完全復活！ ～7月15日（土）より徹夜おどりを含む31夜にわたって開催～

岐阜県郡上市で伝統的に踊り継がれ日本三大民謡踊りといわれる「郡上おどり」が、2023年7月15日（土）の発祥祭を皮切りに、9月9日（土）のおどり納めまで、徹夜おどり4夜を含む31夜にわたって開催されます。新型コロナウイルス感染症の影響により、2019年の開催を最後に、開催中止や規模の縮小が余儀なくされていましたが、今年4年ぶりの通常開催が決定しました。なお、本開催は2022年11月に“ユネスコ無形文化遺産”に登録されてから初の開催となります。



## ＜「郡上(ぐじょう)おどり」開催概要＞

郡上おどりは、例年7月中旬～9月上旬までの間、30数夜にわたって岐阜県郡上市八幡町市街地一帯で行われる盆踊りで、日本三大民謡踊りのひとつです。特に、8月13日～16日の4日間でおこなわれる徹夜おどりは、全国から毎年多くの踊り客達が集い、浴衣姿で下駄を鳴らし、観光客も地元の人もひとつ輪になって翌朝まで夜通し踊ります。1996年に国重要無形民俗文化財に指定。2022年にユネスコ無形文化遺産に登録。

- ◆開催地：岐阜県郡上市八幡町 ※おどり会場は日程によって異なります。
- ◆開催日程：7月15日（土）発祥祭～9月9日（土）おどり納めまで、延べ31夜（徹夜おどり 8月13日（日）～16日（水））
- ◆アクセス：【車】東京から郡上八幡ICまで約4時間45分  
【電車】東京駅から郡上八幡駅まで約4時間  
【高速バス】名古屋から約90分

開催日程や会場の詳細は下記URLよりご確認ください。

[http://www.gujohachiman.com/kanko/odori\\_schedule.html](http://www.gujohachiman.com/kanko/odori_schedule.html)

昨年のユネスコ無形文化遺産登録をきっかけに今年は世界中から多くの踊り子が集まることが期待されます。岐阜県郡上市の日置敏明市長は開催にあたり、「全国の踊りファンの皆様、待ちに待った郡上のおどりのある夏が戻ってきました。今年の夏を是非、郡上でお楽しみいただきたいと思います。」とコメントしています。

### ＜報道関係からのお問い合わせ先＞

岐阜県広報事務局（ピーアールコンビナート棟内）担当：馬場、山元、五十嵐、大島

TEL：03-3263-5621 FAX：03-3263-5623

E-mail：[kaori.baba@prk.co.jp](mailto:kaori.baba@prk.co.jp), [igarashi@prk.co.jp](mailto:igarashi@prk.co.jp)

## ◆郡上市八幡町について



岐阜県のほぼ中央に位置する「郡上八幡」は、奥美濃の山々に囲まれ、吉田川に沿って築かれた城下町の風情が残る町です。全国名水百選に選定された宗祇水をはじめ、重要伝統的建造物群保存地区に選定された「郡上八幡北町」を含む町並の通りには、いくつもの用水路が流れており、どこを歩いていても涼やかな水音が聞こえ、昔懐かしい時間を過ごすことができます。

## ◆郡上(ぐじょう)おどりとは

「郡上の八幡出てゆく時は、雨も降らぬに袖しぼる」の歌詞で知られる郡上おどりは400年以上にわたって唄い踊り継がれてきたといわれています。

また、郡上おどりは観光客も地元の人もひとつ輪になって踊る楽しさがあります。これが「見るおどり」ではなく「参加するおどり」といわれる理由です。7月中旬から9月上旬にかけて30夜以上にわたって踊られ、日本一のロングランの盆おどりとも言われています。おどりは会場はひと夏で市街地を一巡し、城下の町並みの中や辻の広場で踊る日もあれば、昔ながらに神社の境内が会場になる日もあります。

最も盛り上がる徹夜おどりは、8月13日～16日の4日間です。通常のおどりは午後11時には終了しますが、この4夜だけは夜8時に始まり、翌朝5時頃まで踊り明かします。老若男女を問わず毎年多くの踊り子達が浴衣姿に下駄を鳴らして全国から集い、日本三大民謡踊りのひとつにも数えられます。

平成から令和への改元の際には、新しい時代を祝おうと特別におどりが催され、1万5,000人も人が集まりました。本年は4年ぶりの通常開催かつ、ユネスコ無形文化遺産に登録されてから初の開催となり、世界中から多くの踊り子が集まることが期待されます。

(参考) 郡上八幡観光協会HP : <http://www.gujohachiman.com/kanko/odori.html>



### <郡上おどりを楽しむポイント>

#### ●呉服店でお気に入りの浴衣をレンタルしよう

郡上おどりは誰でも参加可能で、踊る服装も自由ですが、浴衣を身にまとうとぐっと雰囲気が高まります。

#### ●下駄屋さんで自分だけの「踊り下駄」を作ってもらおう

下駄はカーカーンと鳴らす音で悪霊を追い払うという意味合いのほかに、リズムを合わせるのに欠かせないアイテムです。特に郡上おどりの曲目のひとつ「春駒」は下駄を打ち鳴らす動作が多く、下駄を鳴らして踊るのが醍醐味です。

#### ●限定の手ぬぐいをゲットして踊り子スタイルを完成させよう

男性は首から、女性は浴衣の襟元や帯に手ぬぐいをかければ、立派な踊り子スタイルの完成です。毎年デザインの変わる数量限定の手ぬぐいも販売されます。今夏の思い出にぜひ手に取ってみてください。

#### ●郡上八幡博覧館や郡上八幡旧庁舎記念館で郡上おどりのレッスンを受けよう

初めてでも楽しく参加できるのが郡上おどりの魅力ですが、少し練習しておくとおどりの輪に入りやすくなり、更に楽しむことができます。町の施設では郡上おどりの実演やレッスンも行っています。